

補助金評価シート(平成20年度実績分)

(1) 補助金事業の名称・位置づけ【Plan1】

白色のセルのみ入力してください。(コメントを見ながら入力)

事務事業コード	事務事業名(補助金名)	担当課	担当係名	所属長(課長等)名	担当者係長名	
95009	中山間水と土ふれあい事業補助金	産業振興課	耕地林務係	中村 良治	一ノ瀬 敏樹	
		一次評価年月日	21	年	6	
			月	27	日	
		連絡先(内線)		2143		
補助金事業実施の根拠・位置づけ	予算における位置づけ (会計区分・事業コード・事業名)	会計区分		事業コード	事業名(歳出予算見積書)	
		<input checked="" type="checkbox"/> 一般	<input type="checkbox"/> 特別	0628	町単土地改良事業	
	第四次総合計画後期基本計画の施策体系における位置づけ	章 (コード選択)		1章	美しく豊かな自然環境	
		節 (コード選択)		1節	地方分権化に積極的に対応する	
		項〔基本施策〕 (コード選択)		112	田園の保全	
		主な取り組み (コード選択)		1127	地域の景観の保全と形成	
	関連する計画等への位置づけ	<input checked="" type="checkbox"/> 第四次行財政改革大綱	<input type="checkbox"/> 3ヶ年実施計画	<input type="checkbox"/> 主要業務報告	<input type="checkbox"/> その他	
	補助金の期間	<input type="checkbox"/> 単年度	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (開始)	11	年度 ~ (終了予定)	年度
	補助金の性質	<input type="checkbox"/> 事業費補助	<input checked="" type="checkbox"/> 団体運営費補助	<input type="checkbox"/> 大会運営費補助	<input type="checkbox"/> 利子補給	<input type="checkbox"/> その他()
	補助金の交付基準	<input type="checkbox"/> 法令	<input type="checkbox"/> 条例規則	<input checked="" type="checkbox"/> 要綱等	<input type="checkbox"/> 契約書 (規則等の名称)	()
補助金の算定方式	<input type="checkbox"/> 予算補助	<input type="checkbox"/> 決算補助	<input type="checkbox"/> 定率補助	<input checked="" type="checkbox"/> 定額補助		
補助金の財源内訳	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独補助	<input type="checkbox"/> 国・県補助あり	(町 / 10)	(県 / 10)	(国 / 10)	

(2) 補助金事業の内容(目的と手段を把握します。)(Plan2)

①対象(〜に対して)……この補助金事業はどんな人(誰・何)を対象に行っていますか。

<input type="checkbox"/> 一部事務組合等	<input type="checkbox"/> 公益法人	<input checked="" type="checkbox"/> 企業や団体	<input type="checkbox"/> 個人
----------------------------------	-------------------------------	---	-----------------------------

(交付団体名 : 地域共同活動として自主的に行う農業用施設の環境・景観の保全を行い、所属する区長の承認を得て申請する団体)

②目的(意図)(〜という状態にするために)……この事務事業のサービスを提供することによって対象をどういう状態にしたいのですか。

農村地域の高齢化や混住化の進行による集落機能の低下に対応するため、土地改良施設の機能や環境・景観などの保全・向上に取り組む地域共同活動を支援する。

③手段(事業内容)(〜を行う)……上記①の対象に対して、どのような手段で②の目的(意図)を達成するか、事業の実施内容(サービスの概要)を記入します。

1	農業用施設等の改修や景観を保全するための造成資材費に対して補助する。
2	地域の環境・景観を向上させるための啓蒙イベント等に助成する

(3) 補助金事業の実績【Do1】

区分	単位	実績値		計画値		最終目標年度	
		19年度	20年度	21年度 (見込み)		22	年度 (見込み)
①	指標名	花畑の造成、育成件数		—	1	5	5
	説明	花畑の造成、育成に対して補助した件数		目標値設定の根拠 平成18年度実績から見込む。19年度のみ予算の関係で休止。			
②	指標名						
	説明			目標値設定の根拠			

(4) 交付額実績/計画の推移【Do2】

		平成19年度			平成20年度			平成21年度			平成22年度				
補助対象経費(円)		—			700,000			500,000			500,000				
補助率		—			7.14%			20.0%			100.0%				
交付額(円)		—			50,000			100,000			500,000				
財源内訳	国庫支出金	—													
	県支出金	—													
	地方債	—													
	その他	—			50,000			500,000			500,000				
	一般財源	—													
人件費の概算		(千円)													
対前年比		%													
		課長		課長補佐		係長		一般職員		延べ人数		年間人件費	年間人件費	年間人件費	年間人件費
		H20	H21	H22	H20	H21	H22	H20	H21	H22	H19	H20	H21	H22	
町職員(正規職員)		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	36
臨時職員		人数及び人件費の算出は別シートで計算となっています。(人件費計算式)シート										0	0	0	0

(5) 補助金の効果の評価 [Check]

必要性	町民のニーズ（団体の活動が町民に求められているか）	A	A 町民のニーズが大きい B 町民のニーズが少ない、又は町民のニーズがない	{理由}	環境保全の観点から、町民ニーズが高くなっている。
	社会情勢上必要か	A	A 社会情勢からみて実施すべき事業である B 社会情勢からみて、既に役割を終えた事業である	{理由}	農村地域の過疎化、高齢化、混住化の進行に伴い、集落機能が低下し、農地、農業用水路などの適切な管理が困難になってきているため。
目的妥当性	この補助金は広く町民のためになっているか？	A	A 広く町民のためになっている B 特定の者に限定して利益がある	{理由}	地域ぐるみの共同活動と、農業者ぐるみの営農活動とが一体的に実施されている。
	この補助金の支出は、町が税金を投入して行うべき事業ですか	A	A 税金を投入して行う事業である B 税金を投入する以外の方法について検討の余地がある	{理由}	農業者だけではなく農村集落機能の維持のために必要な補助金であるため。
有効性	事業の効果が具体的に把握できているか	A	A 具体的な成果を数値等で明確に示すことができる B 具体的な成果を示すことは困難である	{理由}	実績報告書の提出による。
	補助金を交付することで期待された成果は得られましたか	C	A 期待した以上の成果があった B 期待したとおりの成果があった C 期待したほどの成果が得られなかった D 成果が少なく今後も向上する見込みがない	{理由}	農地水環境保全向上対策事業を5地区で実施中であり、申請数が減っている。
公平性	対象者すべてに補助金が交付されているか	A	A すべての対象者に交付されている B 一部の対象者に交付されている	{理由}	団体の活動対象区域が明確であり、公平性が担保されている。
その他	これまでに見直し実績はあるか	B	A 今までに補助金について見直しを行った B 見直しを行ったことがない	{理由}	基金事業であり、補助の目的・対象・内容などが明確であるため
	補助金等の交付により町にどれだけメリットがあるか		農村地域の高齢化や混住化を踏まえて、地域の自治組織を主体とし育成会などと連携をとりながら、農村の景観保全などに対する関心を若年層に広げることができる。		

(6) 改革改善 [Action]

今後の方向性(上記評価結果をもとに今後の方向性を記入します。) を一つチェックしてください。

ア. 現状のまま継続する
 イ. 見直しのうえで継続する
 ウ. 終期設定
 エ. 廃止
 オ. 休止

《今後の展開方針》(イを選択した場合のみ口を一つチェックしてください)

a 増額する
 b 減額する
 c その他(隔年対応等)

(ウ・エ・オを選択した場合のみ記入してください)

時期(年度)	
--------	--

事業の方向性の具体化

(誰が、何を、いつまでに、どうするか(5W1H)等の改革改善案を記入します。)	21年度予算見積書への反映	<input checked="" type="checkbox"/>	あり	<input type="checkbox"/>	なし
「農地・水・環境保全向上対策交付金事業」が終了する平成24年度以降を見据え、実施地区は終了後の活動の継続を目指し、他地区の新たな取り組みを支援していく。	[反映内容]				

(7) 所屬長 所見 (事務事業の総合評価及び今後の方向性について)

(評価事務事業の責任者の意見として、総合的な評価に関する所見を記入します。)	上位の施策の推進に貢献していますか。口をチェック
補助事業のため24年度まで継続実施。又国が継続実施になれば地区の意向により継続実施。	<input checked="" type="checkbox"/> A. 貢献度 大 <input type="checkbox"/> D. 上位施策なし <input type="checkbox"/> B. 貢献度 中 <input type="checkbox"/> C. 貢献度 小

(今後の方向性 を一つチェックしてください。)

ア. 現状維持
 イ. 見直しのうえで継続する
 ウ. 終期設定
 エ. 廃止
 オ. 休止

上記 a ~ c を選択